

社会資本総合整備計画

くろさきふくとしん
黒崎副都心地区(第2期)都市再生整備計画

平成29年 10月 31日

ふくおか 福岡県 きたきゅうしゅう 北九州市

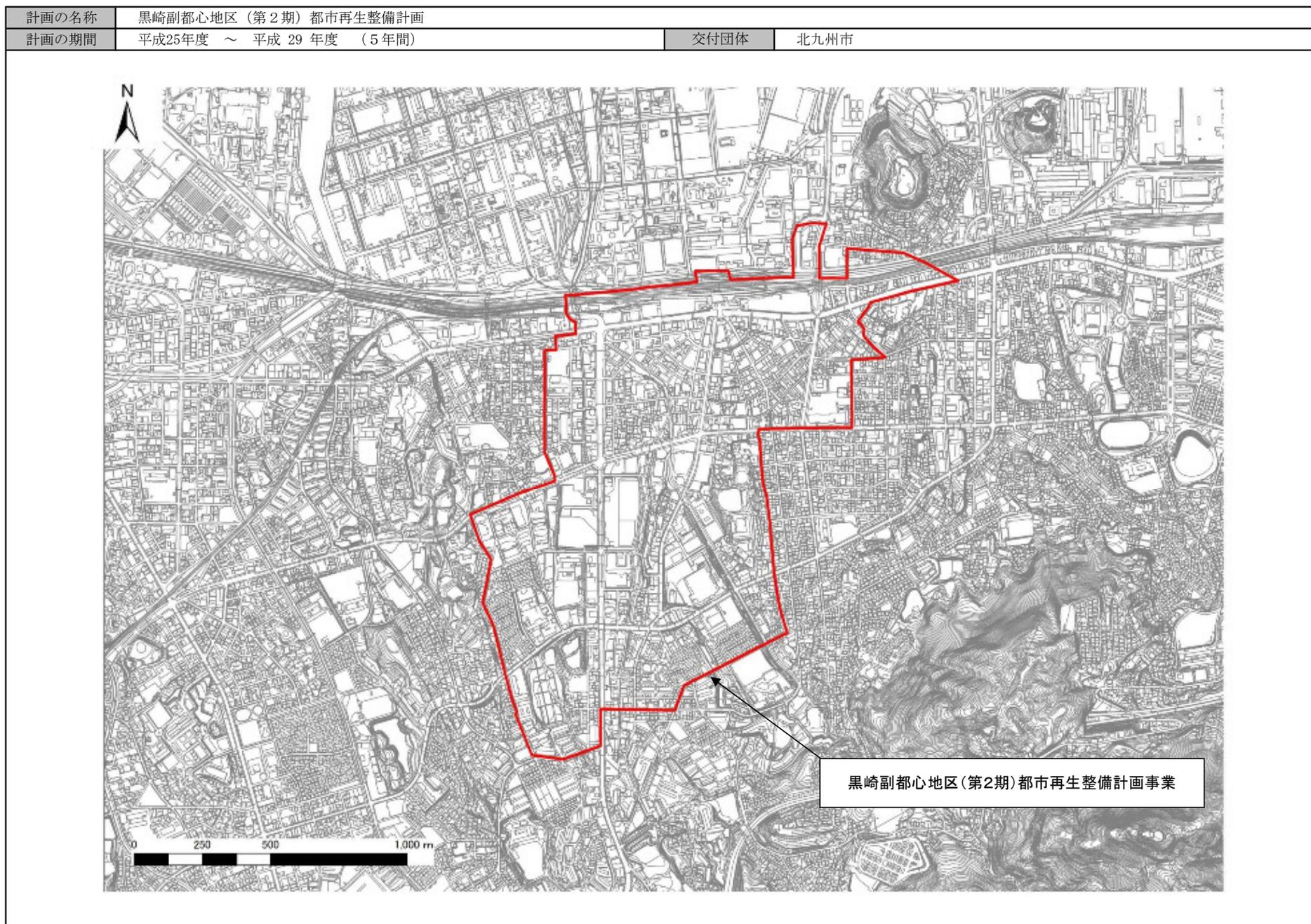
社会資本総合整備計画（市街地整備）

平成29年 10月 31日

計画の名称	黒崎副都心地区（第2期）都市再生整備計画							重点配分対象の該当	○																																													
計画の期間	平成25年度～平成29年度（5年間）		交付対象	北九州市																																																		
計画の目標	<p>大目標：北九州西部都市圏の中核として、複合的な都市機能集積や快適な生活空間の形成を図ることにより、副都心部の賑わいづくりを推進する。</p> <p>目標1 安全・安心・快適で美しい市街地を形成する。 目標2 にぎわいの核を基点とした交流促進及び活性化を図る。 目標3 まちの機能を集約して街なか居住の促進を図る。 目標4 持続的なまちづくり体制を構築する。</p>																																																					
計画の成果目標（定量的指標）	<p>1. 駅乗降客数： JR黒崎駅における乗降客数の減少率を-1.6%（H24）から-0.8%に改善（半減） 2. 中心商店街内の歩行者通行量： 中心商店街内における歩行者通行量の減少率を-2.6%から-1.3%に改善（半減） 3. 地区内人口： 八幡西区の人口動態と、今後予想される集合住宅・戸建住宅等の建設に伴う人口増を考慮した目標値とする</p>																																																					
定量的指標の定義及び算定式	<table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="3"></th> <th colspan="5">定量的指標の現況値及び目標値</th> <th rowspan="3">備考</th> </tr> <tr> <th>当初現況値</th> <th>中間目標値</th> <th colspan="3">最終目標値</th> </tr> <tr> <th>(H24年度)</th> <th></th> <th colspan="3">(H29年度)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1. 交通ターミナル拠点であるJR黒崎駅の1日あたり乗降客数（人/日）</td> <td>30,134人/日</td> <td>—</td> <td colspan="3">28,994人/日</td> <td></td> </tr> <tr> <td>2-1. 本地区の中心部において歩行者通行量を定点観測している8箇所の合計カウント数（人/日）</td> <td>16,216人/日</td> <td>—</td> <td colspan="3">15,156人/日</td> <td></td> </tr> <tr> <td>2-1. 本地区の中心部とJR黒崎駅をつなぐ駅前ペDESTリアンデッキ上の3箇所における歩行者通行量の合計カウント数（人/日）</td> <td>21,189人/日 (H26年度)</td> <td>—</td> <td colspan="3">21,189人/日</td> <td></td> </tr> <tr> <td>3. 住民基本台帳における、本地区の人口（人）</td> <td>13,510人</td> <td>—</td> <td colspan="3">14,119人</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>										定量的指標の現況値及び目標値					備考	当初現況値	中間目標値	最終目標値			(H24年度)		(H29年度)			1. 交通ターミナル拠点であるJR黒崎駅の1日あたり乗降客数（人/日）	30,134人/日	—	28,994人/日				2-1. 本地区の中心部において歩行者通行量を定点観測している8箇所の合計カウント数（人/日）	16,216人/日	—	15,156人/日				2-1. 本地区の中心部とJR黒崎駅をつなぐ駅前ペDESTリアンデッキ上の3箇所における歩行者通行量の合計カウント数（人/日）	21,189人/日 (H26年度)	—	21,189人/日				3. 住民基本台帳における、本地区の人口（人）	13,510人	—	14,119人			
	定量的指標の現況値及び目標値					備考																																																
	当初現況値	中間目標値	最終目標値																																																			
	(H24年度)		(H29年度)																																																			
1. 交通ターミナル拠点であるJR黒崎駅の1日あたり乗降客数（人/日）	30,134人/日	—	28,994人/日																																																			
2-1. 本地区の中心部において歩行者通行量を定点観測している8箇所の合計カウント数（人/日）	16,216人/日	—	15,156人/日																																																			
2-1. 本地区の中心部とJR黒崎駅をつなぐ駅前ペDESTリアンデッキ上の3箇所における歩行者通行量の合計カウント数（人/日）	21,189人/日 (H26年度)	—	21,189人/日																																																			
3. 住民基本台帳における、本地区の人口（人）	13,510人	—	14,119人																																																			
全体事業費	合計 (A+B+C+D)	1,981.2百万円	A	1,981.2百万円 (うち提案事業分 112.5百万円)	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合 C / (A+B+C+D)	0.0%																																										
交付対象事業																																																						
A 基幹事業																																																						
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市町村名	事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	費用便益比	個別施設計画 策定状況	備考																																					
									H25	H26	H27	H28	H29																																									
1-A1	都市再生	一般	北九州市	直接	北九州市	黒崎副都心地区（第2期）都市再生整備事業 (社会資本整備総合交付金分)	道路 679m 河川景観整備等	北九州市						1,981																																								
									合計					1,981																																								
B 関連社会資本整備事業（該当なし）																																																						
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	要素となる事業名	事業内容 (延長・面積等)	市町村名	事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	費用便益比	個別施設計画 策定状況	備考																																					
									H25	H26	H27	H28	H29																																									
									合計					0																																								
C 効果促進事業（該当なし）																																																						
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	要素となる事業名	事業内容	市町村名 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	備考																																							
									H25	H26	H27	H28	H29																																									
									合計					0																																								
D 社会資本整備円滑化地籍整備事業（該当なし）																																																						
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (面積等)	市町村名	事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	備考																																							
									H25	H26	H27	H28	H29																																									
									合計					0																																								

(様式第8)

社会資本総合整備計画 参考図面



交付金の執行状況

(単位:百万円)

	H25	H26	H27	H28	H29
配分額 (a)	399.9	68.9	151.8	139.6	19.4
計画別流用 増△減額 (b)	0.0	0.0	0.0	0.0	▲ 14.4
交付額 (c=a+b)	399.9	68.9	151.8	139.6	5.0
前年度からの繰越額 (d)	0.0	317.4	30.8	43.7	64.3
支払済額 (e)	82.5	355.5	138.9	119.0	69.3
翌年度繰越額 (f)	317.4	30.8	43.7	64.3	0.0
うち未契約繰越額 (g)	32.0	11.9	37.3	36.8	0.0
不用額 (h = c+d-e-f)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
未契約繰越+不用率 (h = (g+h)/(c+d))	8.0%	3.1%	20.4%	20.1%	0%
未契約繰越+不用率 が10%を超えている 場合その理由	-	-	先行JR委託工事において、埋設物処理に不足の日数を要し、年度内契約ができなかったため。	黒崎駅前ペDESTリアンデッキ整備について、屋根の構造・位置等について駅舎建替中であるJR九州(黒崎駅)との協議調整に不測の日数を要したため。	

※平成26年度以降の各年度の決算額を記載

都市再生整備計画(第3回変更)

くろさきふくとしん
黒崎副都心地区(第2期)

ふくおか 福岡県 きたきゅうしゅうし 北九州市

平成29年 10月

都市再生整備計画の目標及び計画期間

都道府県名	福岡県	市町村名	北九州市	地区名	黒崎副都心地区	面積	160 ha
計画期間	平成 25 年度 ~ 平成 29 年度	交付期間	平成 25 年度 ~ 平成 29 年度				

目標

大目標:北九州西部都市圏の中核として、複合的な都市機能集積や快適な生活空間の形成を図ることにより、副都心部の賑わいづくりを推進する。

目標1	安全・安心・快適で美しい市街地を形成する。
目標2	にぎわいの核を基点とした交流促進及び活性化を図る。
目標3	まちの機能を集約して街なか居住の促進を図る。
目標4	持続的なまちづくり体制を構築する。

目標設定の根拠

まちづくりの経緯及び現況

- ・黒崎副都心地区は、北九州市西部(八幡西区、八幡東区、若松区の一部)や筑豊・遠賀地域等を含む北九州西部都市圏の中核として、商業、業務・サービスに加え、医療・保健機能等の公共公益機能など、さまざまな都市機能が集積している一方、長崎街道の宿場町であった歴史的経緯から、歴史・文化的遺産が多く存在する。
- ・黒崎駅周辺は、JRや筑豊電鉄による軌道系アクセスやバスターミナル機能により交通の結節点となっており、駅東西の再開発や駅前のペDESTリアンデッキ整備等によって交通結節機能と連携した一体的な商業施設が立地している。また、黒崎駅は、駅北側に大企業等の事業所が集積しており、通勤客の最寄り駅となっている。平成24年7月には「文化・交流拠点地区」において市民ホール及び図書館がオープンするとともに、当施設と黒崎駅を結ぶシンボルロードが整備された。さらに、平成25年4月には公共施設を中心とした複合施設である「コムシティ」がオープンするため、賑わいの核が形成される状況にある。
- ・本地区において、近年、マンションの建設等により、街なか居住が進んでいる。また、企業遊休地等において、新たな戸建住宅やマンション建設等により、徐々に人口が増加してきている。
- ・新たな担い手や若手人材等の育成による継続的なまちづくり活動が萌芽した。

課題

- ・地区内の交通ネットワーク強化により地区内へのアクセシビリティをさらに向上させる。
- ・歩行者空間のバリアフリー化及び安全性、景観性、快適性をさらに向上させる。
- ・新たな魅力を創出する付加価値の高いまちづくりを実現する。
- ・各種まちづくり活動支援を引き続き実施する。
- ・歴史的風情を含めた景観整備及びまち美化により地区の魅力さをさらに向上させる。
- ・回遊性の基軸を補完する動線の整備により回遊性をさらに向上させる。
- ・文化・交流拠点地区と駅周辺施設等の「にぎわいの核」の連携強化により地区全体を活性化させる。
- ・筑豊電鉄や路線バスを含めた結節性及び駅へのアクセシビリティ向上により交通結節機能をさらに強化する。
- ・子育て世代を支援する施設の充実及び多世代交流を促進する交流空間の整備により地区内の交流人口をさらに増大させる。
- ・公園や河川等のアメニティ空間の充実により街なか居住を促進する。

将来ビジョン(中長期)

北九州市の副都心であり、北九州西部都市圏の中心核として、居住・文化・商業・サービス等の複合的な都市機能集積や快適な生活空間の形成、特色ある商業空間の再生を図り、個性的で魅力のある黒崎らしいまちづくりを目指す。

■広域中心核としての機能の充実

北九州西部都市圏の広域コースに対応した高次な都市機能とともに、周辺生活圏の暮らしを支援する機能の充実を進めていく。

■広域交通拠点機能の充実

北九州西部都市圏広域からの本地区への来街者の利便性の向上に資するため、黒崎駅を中心とした鉄道及びバスによる高次な交通結節機能や交通ネットワークを形成していく。また、地区内の通過交通を排除することにより、アクセスしやすい市街地を形成していく。

■副都心中心部への居住促進

企業遊休地等における住宅建設及び快適なアメニティ空間の形成を促進することにより、地区外から本地区への居住の促進を進めていく。

■都市のシンボル空間の形成

地区内を流れる「撿川」等を整備することにより、多様な世代の来街者が訪れる、個性的で魅力のある魅力あるまちづくりを進めていく。

■イベント等ソフト施策による広域集客力の強化

本地区のまちづくり団体等と共に、多彩な魅力あるイベントを行うことによって、人であふれる中心市街地を形成していく。

目標を定量化する指標

指 標	単 位	定 義	目標と指標及び目標値の関連性	従前値	基準年度	目標値	目標年度
1. 駅乗降客数	人/日	交通ターミナル拠点であるJR黒崎駅の1日あたり乗降客数	市内外からの来街性向を定量的に把握するための指標。当駅の乗降客数は年々減少傾向にあることから、対象期間内に基準年度の1日における乗降客数の減少率を半減させることを目標とする。 JR黒崎駅の乗降客数:▲1.6%→▲0.8%(減少率の改善)	30,134	H24年度	28,994	H29年度
2. 中心商店街内の歩行者通行量	人/日	本地区の中心部において歩行者通行量を定点観測している8箇所の合計カウント数	商店街内で定点観測している8箇所の歩行者通行量。当商店街の歩行者通行量は減少傾向にあることから、対象期間内に基準年度の歩行者通行量の減少率を半減させることを目標とする。 歩行者通行量:▲2.6%→▲1.3%(減少率の改善)	16,216	H24年度	15,156	H29年度
		本地区の中心部とJR黒崎駅をつなぐ駅前ペDESTリアンデッキ上の3箇所における歩行者通行量の合計カウント数	ペDESTリアンデッキ自体の事業効果を把握するとともに、駅を中心とした南北連携を把握するための指標。本地区内は減少傾向にあるが、事業効果により横ばい傾向を維持する。	21,189	H26年度	21,189	H29年度
3. 地区内人口	人	住民基本台帳における、本地区の人口	街なか居住促進に伴う指標。企業遊休地等における住宅開発が一段落したため、八幡西区の人口動態と、今後予想される集合住宅・戸建住宅等の建設に伴う人口増を考慮したものを目標とする。	13,510	H24年度	14,119	H29年度

都市再生整備計画の整備方針等

計画区域の整備方針	方針に合致する主要な事業
<p>整備方針1 安全・安心・快適で美しい市街地を形成する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・黒崎駅から商店街をはじめ地区内のアクセシビリティや回遊性を高めるため、歩行者空間のバリアフリー化やサイン等の整備等により、安全性及び快適性の向上を図る。 ・副都心の「まちの顔」として相応しい美しい都市景観を形成するとともに、多様な世代の来街者が訪れる魅力的な都市空間の形成を図る。また、長崎街道の歴史的資源を活かした特色あるまちづくりを進めるため、案内板、花壇、照明灯等の設置や歴史的風情を含めた景観整備を図る。 ・住民等が主体となったまちづくりを促進するため、地区計画、建築協定、まちづくり協定等の促進、まち美化活動の支援等を図る。 	<p>■城山西線(基幹事業/街路) ■歩行者誘導サイン整備(基幹事業/地域生活基盤施設) <input type="checkbox"/>まちづくり総合支援事業(提案事業/地域創造支援事業) <input type="checkbox"/>新たな地域コミュニティ支援事業(提案事業/まちづくり活動推進事業) <input type="checkbox"/>地域連携促進支援事業(提案事業/地域創造支援事業) <input type="checkbox"/>新たな賑わいづくり支援事業(提案事業/まちづくり活動推進事業) <input checked="" type="checkbox"/>黒崎地区中心市街地賑わい再生事業(関連事業) <input checked="" type="checkbox"/>商店街エリア内みち再生事業(関連事業) <input checked="" type="checkbox"/>空き店舗賃借料補助事業(関連事業)</p>
<p>整備方針2 にぎわいの核を基点とした交流促進・活性化</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地区内外の交通のアクセシビリティをさらに向上させるため、鉄道、バス等の公共交通のネットワーク強化を図る。 ・特に、文化・交流拠点地区(図書館、ホール等)やコムシティと、商店街等の駅周辺施設等との連携強化について、ハード・ソフト両面から一体的かつ総合的に取り組み、整備効果の最大化を図る。 ・北九州市西部(八幡西区、八幡東区、若松区の一部)や筑豊・遠賀地域等を含む北九州西部都市圏の中核として発展していくため、公共交通機関(JR、筑豊電鉄、路線バス等)の結節性の強化を図る。 ・多世代交流を促進する交流空間の整備や多彩で魅力的なイベント等の開催を支援する。 ・これまでの第1期の取組による整備効果を継続・発展させていくため、シティプロモーション(PR・広報活動)を積極的に展開する。 	<p>■城山西線(基幹事業/街路) ■黒崎駅ペDESTリアンデッキ整備(基幹事業/高質空間形成施設) ■撥川景観整備(基幹事業/高質空間形成施設) <input type="checkbox"/>まちづくり総合支援事業(提案事業/地域創造支援事業) <input type="checkbox"/>新たな地域コミュニティ支援事業(提案事業/まちづくり活動推進事業) <input type="checkbox"/>黒崎副都心賑わいづくり推進事業(提案事業/まちづくり活動推進事業) <input type="checkbox"/>地域連携促進支援事業(提案事業/地域創造支援事業) <input type="checkbox"/>新たな賑わいづくり支援事業(提案事業/まちづくり活動推進事業) <input checked="" type="checkbox"/>撥川の整備(関連事業/都市基盤河川改修事業) <input checked="" type="checkbox"/>一般国道3号黒崎バイパス(関連事業/国直轄事業) <input checked="" type="checkbox"/>中央町穴生線(関連事業/街路) <input checked="" type="checkbox"/>黒崎駅北口駅前広場の整備(関連事業/街路) <input checked="" type="checkbox"/>黒崎商店街回遊性向上事業(関連事業)</p>
<p>整備方針3 街なか居住の促進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・高齢者や子育て世代の生活を支援する施設やサービス等の強化を図り、街なか居住を促進する。 ・住みたくなる住環境の形成を図るため、公園や河川等のアメニティ空間を充実する。 ・住民等が主体となったまちの維持管理を誘導するため、住環境の維持・管理に関する活動支援を行う。 	<p>■撥川景観整備(基幹事業/高質空間形成施設) <input type="checkbox"/>新たな地域コミュニティ支援事業(提案事業/まちづくり活動推進事業) <input type="checkbox"/>新たな賑わいづくり支援事業(提案事業/まちづくり活動推進事業) <input checked="" type="checkbox"/>特定優良賃貸住宅・高齢者優良賃貸住宅(関連事業/地域住宅交付金) <input checked="" type="checkbox"/>北九州市住まい支援事業(関連事業)</p>
<p>整備方針4 持続的なまちづくり体制の構築</p> <ul style="list-style-type: none"> ・さまざまなまちづくり団体や住民組織が特色あるイベントや催しを開催しており、これらの活動を盛り上げ、にぎわい交流や新たな起業化や運動を誘発することで、都市活動を活性化させるため、各種まちづくり活動の支援などを図る。 ・持続可能なまちづくりを実現するため、まちづくりに関心を持ってもらうような取組を継続的に支援するとともに、住民参加を促進してまちづくり活動の主体となる担い手を育成する。 	<p><input type="checkbox"/>まちづくり総合支援事業(提案事業/地域創造支援事業) <input type="checkbox"/>新たな地域コミュニティ支援事業(提案事業/まちづくり活動推進事業) <input type="checkbox"/>黒崎副都心賑わいづくり推進事業(提案事業/まちづくり活動推進事業) <input type="checkbox"/>地域連携促進支援事業(提案事業/地域創造支援事業) <input type="checkbox"/>新たな賑わいづくり支援事業(提案事業/まちづくり活動推進事業)</p>
<p>その他</p> <ul style="list-style-type: none"> ・当該地区では、中心市街地活性化基本計画を策定(計画期間:平成20年7月から平成26年3月まで) 	

様式3 目標を達成するために必要な交付対象事業等に関する事項

交付対象事業費	1,981.2	交付限度額	838.7	国費率	0.423
---------	---------	-------	-------	-----	-------

(金額の単位は百万円)

事業	細項目	事業箇所名	事業主体	直/間	規模	(参考)事業期間		交付期間内事業期間		(参考)全体事業費	交付期間内事業費	交付期間内		交付対象事業費
						開始年度	終了年度	開始年度	終了年度			うち官負担分	うち民負担分	
道路		城山西線	北九州市	直	679m	H21	H32	H25	H28	2,505	1,000.0	1,000.0	0.0	1,000.0
道路(都市再構築戦略事業)														
公園														
公園(都市再構築戦略事業)														
古都及び緑地保全事業														
河川														
下水道														
駐車場有効利用システム														
地域生活基盤施設		歩行者誘導サイン整備	北九州市	直	—	H25	H26	H25	H26	56	56.0	56.0	0.0	56.0
高質空間形成施設		撥川景観整備	北九州市	直	—	H26	H27	H26	H27	11	11.0	11.0	0.0	11.0
高質空間形成施設		黒崎駅前ペDESTリアンデッキ整備	北九州市	直	—	H25	H29	H25	H29	802	801.7	801.7	0.0	801.7
高次都市施設														
中心拠点誘導施設														
生活拠点誘導施設														
高齢者交流拠点誘導施設														
既存建造物活用事業(中心拠点誘導施設)														
土地区画整理事業														
市街地再開発事業														
住宅街区整備事業														
地区再開発事業														
バリアフリー環境整備事業														
優良建築物等整備事業														
住宅市街地総合整備事業		拠点開発型												
		沿道等整備型												
		密集住宅市街地整備型												
		耐震改修促進型												
街なみ環境整備事業														
住宅地区改良事業等														
都心共同住宅供給事業														
公営住宅等整備														
都市再生住宅等整備														
防災街区整備事業														
合計										3,374	1,868.7	1,868.7	0.0	1,868.7

提案事業(継続地区の場合のみ記載)

事業	細項目	事業箇所名	事業主体	直/間	規模	(参考)事業期間		交付期間内事業期間		(参考)全体事業費	交付期間内事業費	交付期間内		交付対象事業費
						開始年度	終了年度	開始年度	終了年度			うち官負担分	うち民負担分	
地域創造	まちづくり活動支援	まちづくり総合支援事業	北九州市	直	—	H25	H27	H25	H27	41	40.5	40.5	0.0	40.5
支援事業	地域連携促進支援	地域連携促進支援事業	北九州市	直	—	H28	H29	H28	H29	1	1.0	1.0	0.0	1.0
事業活用調査	事業効果分析	事業効果分析業務	北九州市	直	—	H29	H29	H29	H29	3	2.5	2.5	0.0	2.5
まちづくり活動推進事業	イベント運営支援	黒崎副都心賑わいづくり推進事業	実行委員会・北九州市	直	—	H25	H27	H25	H27	39	39.0	39.0	0.0	39.0
	新たな魅力づくり	新たな地域コミュニティ支援事業	北九州市	直	—	H25	H27	H25	H27	15	14.5	14.5	0.0	14.5
	賑わいづくり支援	新たな賑わいづくり支援事業	北九州市	直	—	H28	H29	H28	H29	15	15.0	15.0	0.0	15.0
合計										113	112.5	112.5	0.0	112.5

合計(A+B) 1,981.2

提案事業割合(B/C) 5.70%

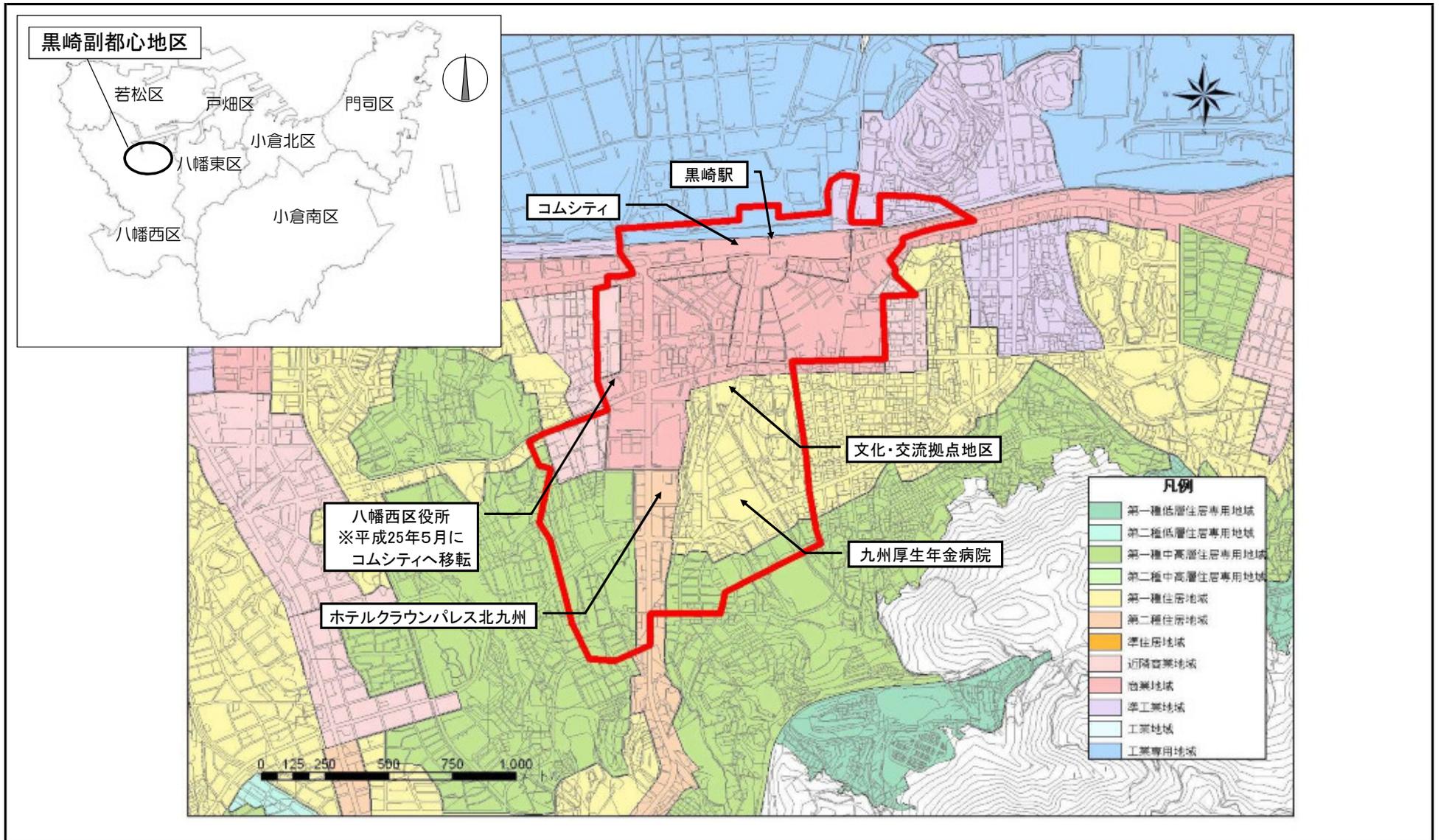
(参考)関連事業

事業	事業箇所名	事業主体	所管省庁名	規模	(いずれかに○)				事業期間		全体事業費
					直轄	補助	地方単独	民間	開始年度	終了年度	
直轄国道	一般国道3号バイパス	国	国土交通省	5,800m	○				H3	—	84,000
街路	中央町穴生線	北九州市	国土交通省	2,017m		○			H11	H31	12,860
道路	商店街エリア内みち再生事業	北九州市	国土交通省	—		○			H14	—	1,000
河川	撥川の再整備	北九州市	国土交通省	2,900m		○			S45	H28	15,369
特定優良賃貸住宅・高齢者優良賃貸住宅	—	民間	国土交通省	—			○		H6	—	0
北九州市住まい支援事業	—	北九州市	—	—					H17	H27	0
商店街にぎわいづくり支援事業	—	北九州市/民間	—	—					H16	—	0
空き店舗賃借料補助事業	—	北九州市	—	—					H8	—	0
合計											113,229

≦ 19%

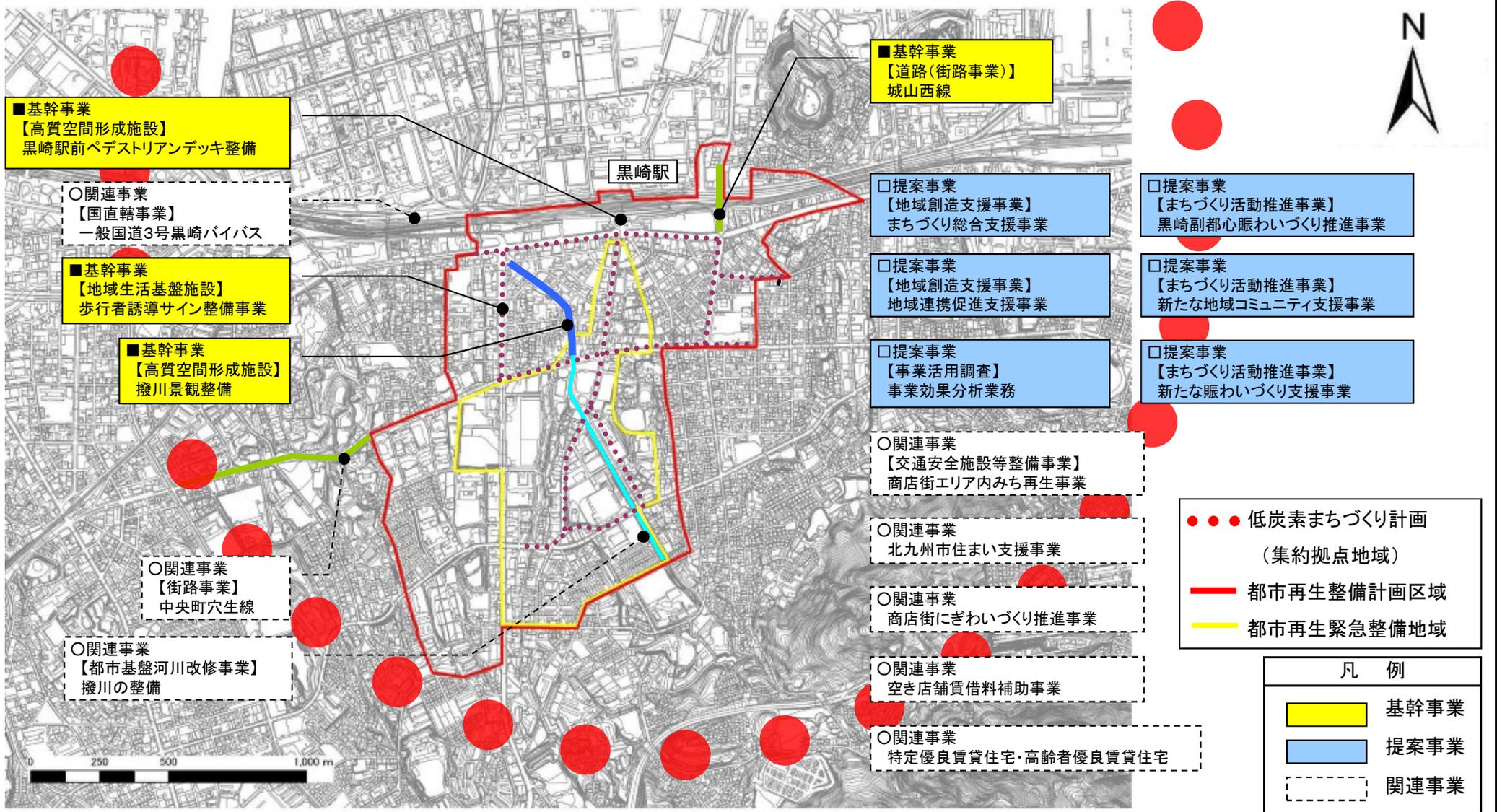
都市再生整備計画の区域

<p>黒崎副都心地区(福岡県北九州市)</p>	<p>面積 160 ha</p>	<p>区域 八幡西区黒崎、藤田、筒井町、菅原町、熊手、岡田町、岸の浦、東曲里町、東王子町、西王子町、南王子町、小鷺田町、幸神、東鳴水</p>
-------------------------	------------------	--



黒崎副都心地区(福岡県北九州市) 整備方針概要図

目標 北九州西部都市圏の中核として、複合的な都市機能集積や快適な生活空間の形成を図ることにより、副都心部の賑わいづくりを推進する。	代表的な指標	駅乗降客数 (人/日)	30,134 (H24年度) → 28,994 (H29年度)
		中心商店街内の歩行者通行量 (人/日)	16,216 (H24年度) → 15,156 (H29年度)
		地区内人口 (人)	21,189 (H26年度) → 21,189 (H29年度)
		地区内人口 (人)	13,510 (H24年度) → 14,119 (H29年度)



- 低炭素まちづくり計画 (集約拠点地域)
- 都市再生整備計画区域
- 都市再生緊急整備地域

凡例	
	基幹事業
	提案事業
	関連事業